

資料 2

★別紙 2 《実践ワークシート（平成24年度以降版）》の記入方法

※おもて面

このシートは、市や社協による取り組みの内容が、施策本来の目的の達成につながるものであったかどうかの評価を行うと同時に、それらの取り組みをさらに充実させるための方法について検討することを目的として作成するものです。

記載例は24年度になっていますが、平成25年度版についても同じ様式になります。

A～Cのどの部会が担当して検討する取り組みかを記入します。

番号の表示(カッコ付き・丸付きなど)は「一覧表」での表示と統一したものを記入します。

前年度版のワークシートにおいて、部会での協議の結果確定した実施内容について転記します。

上記の(1)以外に実施した内容があれば記入し、評価の対象にします。(1)同様に、簡潔に記載します。

平成24年度		佐世保市地域福祉計画・地域福祉活動計画 実践ワークシート				
		作成基準日		平成24年 4月 1日		
担当部会	B	地域づくり部会	担当者	市	保健福祉政策課 ●●	
				社協	地域福祉課 ◆◆	
基本目標	みんなの行動で、まわりの課題に早く気づき、解決につなげられる地域をつくろう					
基本施策	4	気軽にサービスを利用できるようにしよう	施策の細目	②	利用しやすいサービスの検討	
取り組み内容	(12)	災害時に、支援が必要な方々にどのような支援を行い、当事者の方々自身はどのように行動すべきかを示す「災害時福祉行動マニュアル(仮称)」の作成を進めます。				
実施主体および年次計画	主体	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	市社協	検討	検討	作成	検証	見直し
1. 平成23年度の実施結果						
No.	(1) 部会での検討に基づく内容			実績	採点	(配点)
[1]	マニュアル作成のスケジュール設定					
[2]	マニュアルについての意識共有と役割分担					
[3]	マニュアル作成作業					
[4]	マニュアルの広報・PR活動					
[5]						
No.	(2) その他に実施した内容			実績	採点	
<6>						
<7>						
<8>						
<9>						
<10>						
(3) 実施後の課題						
(該当No.)	内容					
(4) 予算化を伴う事業の検討結果						
事業の名称						
検討結果						

計画から、該当する取り組みを抜き出して記入します。全部で36の取り組み(太枠内)があり、複数の施策に共通する取り組みもありますが、基本的にそれぞれの施策・細目の場合ごとに作成します。

前年度版のワークシートにおいて記入した「評価ポイント」が明らかになるよう意識しながら、簡潔に記入します。部会の中で詳しく検証する場合も、簡単な文言を記入します。

各項目について、右に記入した各配点を満点として、部会で協議を行い、採点を行うことになります。配点については、前年度版のワークシートの中で確定した点数をそのまま転記します。※進捗状況の報告のみを行う場合は、採点しません。

(1)での採点等を参考にしながら、実績について、部会での協議に基づいて採点を行います。(事前に配点はいりません。)(1)と同様、進捗状況の報告の場合は、採点しません。

取り組みを進めていくうえで見えてきた問題点などについて、該当No.を付して具体的に記入します。

前年度版のワークシートにおいて、予算化を伴う事業として記載した内容の検討・実施の結果について記載します。前年度に該当が無い場合は空欄となります。※複数の事業の結果について記入する場合は、欄を下に追加して記入します。

★別紙2 《実践ワークシート（平成24年度以降版）》の記入方法

※うら面

「採点計」に(1)・(2)の採点の合計を転記し、その点数に応じた判定を下の基準で記入します。
 A:80点以上
 B:60点～79点
 C:40点～59点
 D:20点～39点
 E:19点以下

(5) 評価結果

採点計	判定	評価の概要

(1)～(3)の内容を踏まえた評価の結果について記入します。
 ※出来るだけ個別具体的な記述は避け、全体的な概要を記入するようにします。

2. 平成 年度の実施内容

(1) 具体的な内容と評価の方法

No.	具体的な内容	評価ポイント	配点
【1】			
【2】			
【3】			
【4】			
【5】			

上記1などを参考に、今年度の取り組みを構成する具体的な内容について個別に記入します。
 また、その内容を評価する際のポイント(指標の単位など)についてもあらかじめ設定します。
 さらに、取り組み全体に占めるそれぞれの内容の重要性・有効性の割合について相対的に判断し、合計を100点満点とし、各内容の評価点を配点します。

(2) 留意事項など

(該当No.)	内容

2の(1)の各内容についての留意事項など特筆すべき事項があれば、該当No.(複数該当する場合あり)を付して記入します。

(3) 予算化を伴う事業内容

事業の名称	
実施予定期間	
事業費	
事業の目的	
主な内容	
事業の効果	

部会における議論を踏まえて、翌年度以降に、予算化を伴う事業として実施していくことを検討するものについて、その内容を記入します。
 (該当が無い場合は空欄でも可とします。)
 ※複数ある場合は、(3)の部分のみ複写して作成します。

★別紙3 《実践ワークシート（平成23年度版）》の記入方法

※おもて面

このシートは、市や社協による取り組み内容について、施策本来の目的の達成につながる“具体的なもの”にするとともに、それを実施した結果を次のステップに活かすための評価基準をつくることを目的とするものです。

A～Cのどの部会が担当して検討する取り組みかを記入します。

番号の表示(カッコ付き・丸付きなど)は「一覧表」での表示と統一したものを記入します。

取り組みの一環として実施した具体的な内容について、個別に記載します。
※平成21～22年度の実績については、「評価」は行いません。

部会における検討を基に確定しますが、原案については各担当者が記入します。

平成23年度 佐世保市地域福祉計画・地域福祉活動計画 実践ワークシート

作成基準日		平成23年 4月 1日	
担当部会	A	意識づくり部会	担当者
市		保健福祉政策課 黒崎	
社協		地域福祉課 富永	

基本目標	地域福祉の考え方を広げ、一人ひとりの行動を推進しよう					
基本施策	1	地域福祉の考え方を広げよう	施策の細目	①	地域住民の理解を促す機会づくり	
取り組み内容	(1)	市民が地域福祉について身近に感じ、よりわかりやすく理解するための講演会や研修会を実施します。				
実施主体 および 年次計画	主体	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
	市 社協	実施	→			

計画から、該当する取り組みを抜き出して記入します。全部で36の取り組み(太枠内)があり、複数の施策に共通する取り組みもありますが、基本的にそれぞれの施策・細目の場合ごとに作成します。

1. 平成21～22年度の実施結果

No.	具体的な内容	実績	成果や課題となったこと
1	平成22年3月に神戸学院大学の藤井博志氏による地域福祉講演会を実施した。	参加者数 240人	・実施場所についての配慮不足。 ・講演だけでなく、活動の事例発表など内容の工夫が足りなかった。 ・「地域福祉」単独のテーマでは、一般市民の参加は少なかった。
2	平成22年10月に黒島地区で「ミニ講演会」を実施した。	参加者数 25人	地域福祉を身近に感じる機会を持つことができたことに意義があった。
3	地域での行事等に参加した際、地域福祉計画の周知に加え地域福祉の考え方を説明した。	—	・地域福祉計画のPRに加え、福推協や社協について周知ができた。 ・時間が限られているため、説明できる内容は限られる。
4			
5			

実績および課題を含めて、箇条書き等を使いながら、簡潔にまとめます。
「実績」欄については、数値等に表現しにくいものは無理には記入しません。

2. 平成23年度の実施内容

(1) 具体的な内容と評価の方法

No.	具体的な内容	評価ポイント	配点
【1】	地域福祉講演会の実施(目標:市内3カ所)	実施回数	40
【2】	地域のサークルやサロンなどと連携したミニ講座の実施	実施回数	40
【3】	他団体等との協働事業としての検討	検討経過	20
【4】			
【5】			

上記1などを参考に、今年度の取り組みを構成する具体的な内容について個別に記入します。また、その内容を評価する際のポイント(指標の単位など)についてもあらかじめ設定します。さらに、取り組み全体に占めるそれぞれの内容の重要性・有効性の割合について相対的に判断し、合計を100点満点とし、各内容の評価点を配点します。

(2) 留意事項など

(該当No.)	内容

2の(1)の各内容についての留意事項など特筆すべき事項があれば、該当No.(複数該当する場合あり)を付して記入します。

★別紙3 ≪実践ワークシート（平成23年度版）≫の記入方法

※うら面

(3) 予算化を伴う事業内容

事業の名称	
実施予定期間	
事業費	
事業の目的	
主な内容	
事業の効果	

部会における議論を踏まえて、翌年度以降に、予算化を伴う事業として実施していくことを検討するものについて、その内容を記入します。
(該当が無い場合は空欄でも可とします。)

※複数ある場合は、(3)の部分のみ複写して作成します。